

# 例会報告

第2606回例会報告議事録

日時 令和2年2月25日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「手に手つないで」

ゲスト：なし

ビジター：なし

S.A.A.: 柳田会員

## 会長挨拶

木村会長



今月は2週目に地区大会があり、先週に合同例会とIMがあり、2週続けて年間の大きな行事をこなし、あとは4月に行われる合同例会が大きな行事の最後ということで、自分の中では7割方、仕事が終わったかなという感じです。

先週のIMにおかれましてはガバナー補佐とガバナー補佐幹事は本当にお疲れ様でした。ありがとうございます。

巷ではコロナウィルスのことが毎日報道されていて、危機感をあおります。そういう中で、教育機関での感染が広がってきました。ただ、子供たちは致死率は低いので、その点は安心できるかなと思っています。かかっても治っている人もいるみたいなので、安心感を与えるような報道も是非やってほしいと思います。

そんな影響も受けてか、昨日のニューヨークダウが1000ドル以上マイナス、今日の東京市場は1000円安くらいで始まっています。経済に与える影響も出てきました。

屋形船からかなりの感染者が出たということもあって、私たちの行事でも3月27日に予定していた屋形船を中止にしました。また今週木曜日に予定されていた柏東クラブさんの45周年記念例会も延期になったという連絡を今日いただきました。

昨日、仕事の研修会に行ってきたのですが、いつもは満員でしたが、昨日は7割8割程度の出席でした。入口にはマスクや消毒液が置いてありました。休憩時間には手洗いとうがいをしてくださいとの指示もありました。換気のために入口のドアも開いていました。極力、人が集まる所には行かない方がいいのかなと思いました。

予防はマスク、手洗いくらいしかないのかもしれませんが、皆様も個々の健康を守っていただければと思います。

地区大会で表彰されましたが、米山記念の寄付2000万円達成クラブということで立派な感謝状をいただいています。

RIのリーダーシップ研究会パート1の修了証書が上村文明会員、村越会員、藤本幹事に来ています。

欠席届ということで佐藤先生より、带状疱疹で2週間お休みされるとのファックスをいただきました。色男に戻ってくるかどうか乞うご期待、とファックスが来ました。戻られた時には「色男になったね」とお迎えしたいと思います。

以上です。ありがとうございました。

## 親睦委員会報告

倉持委員長



会長挨拶の中でもありましたが、3月27日の屋形船は中止とさせていただきます。状況と時期を見まして、別の事業を考えたいと思います。その時はまたご参加いただければと思います。

## 出席委員会報告

松丸事務局

21名(出席免除者含む) 出席(全員で32名) 出席率65.62%

欠席者が12名

業務の為: 荒井会員、今井会員、小野会員、古谷野会員、佐藤拓司会員、佐藤雅教会員、志賀会員、澁谷会員、堤会員、寺井会員、服部会員、日暮会員、福武会員、松本会員、湯下会員



- ・2月27日(木)の柏東RC45周年記念例会は延期。
- ・4月19日(日)地区ロータリーの先達と語る「私のロータリーの集い」13時から千葉スカイウインドウズ中国料理 東天紅にて開催。先輩方のロータリーのお話が聞けますので、奮ってご参加ください。
- ・訃報

船橋南RC 山中義忠パストガバナー(2005-2006年度)  
2月22日にご逝去(享年84歳)

- ・スポーツ振興応援団の役員会に出席して参りました。中央学院大の1月の箱根駅伝の時のタイムが、3年前に青山学院大が優勝した時のタイムより上回っていたとのことです。年々タイムが速くなっています。次の駅伝を目指して練習をしているそうです。
- ・NECグリーンロケッツは6連敗とのことですが、来月にホームグラウンドの柏グラウンドで試合があります。応援していただければと思います。
- ・移動例会の時のロータリーの旗と日本の国旗が届きました。

## 卓話

瀧日会員



今日は私が最近読んだ中で興味がある本で皆さんの参考になる3冊を選びまして、ご紹介したいなと思います。

まずひとつは、「反日種族主義」という、日本でも韓国でもベストセラーになっている本です。ソウル大学の元教授と5人の方達の共著です。韓国の国民には非常に耳の痛い話も載っています。

2冊目は「社長って何だ」という本です。これも今、準ベストセラーです。会社経営をされている方には参考になる本です。伊藤忠商事の元社長、会長、中日大使もされていた丹羽宇一郎さんが書かれた本です。

3冊目は「動的平衡」という福岡伸一という分子生物学者が書かれた本です。年を取ると時間が経つのが速くなる、というようなことも書いてあります。

まず、「反日種族主義」という本です。これは李栄薫(イ・ヨンフン)という元ソウル大学の経済学部の教授と5人の方達の共著です。プロローグのところ、「韓国は嘘の国だ」と書いてあります。が、必ずしも自国の悪口を言っている訳でもなく、日本の悪口を言っている訳でもありません。日本の問題にも触れていますが、日本の肩を持っている訳でもありません。非常に科学的に韓国で発生している、特に日本との問題について科学的な検証を加えて、事実はこうなんだと述べています。

韓国では偽証罪で起訴されている人の数は日本の172倍。誣告(ぶこく)件数、ありもしないことで人を訴える件数は日本の1250倍、保険詐欺が蔓延しており、総額4140億円。政府からの補助金の33%が詐欺で取られているそうです。

政治の分野でも嘘が多く、たとえばパク・クネ元大統領に関する噂も嘘が多いそうです。

学問の分野でも非常に嘘が多いそうです。1910年から1945年までの35年間、朝鮮半島は日本の植民地でした。その時、日本の総督府は朝鮮の国土の4割をむしり取ったということが教科書に載っていますが嘘だそうです。独立後、土地を取られたから返せという訴訟は一件もなかったそうです。

徴用工の問題もかなり嘘が多いそうです。戦争が起こる前から、日本の方が賃金が良かったので、朝鮮から多くの人々が働きに来ていました。強要して連れて来た訳ではなく、民間の契約関係で来た訳ですが、今は強制労働をさせられたという話になっています。

反日種族主義、という言葉の由来は、朝鮮という国にはそもそも民族という意識がなかったけれども、35年間の植民地時代に、相当恨みに思った人たちが固まって、ある種の種族を作ったということです。この人たちがいろんな嘘やねつ造を繰り返し、日本に対する反感というものを作ったのだそうです。

竹島についてですが、王朝時代には朝鮮は竹島の存在を認識していなかったそうですが、反日種族主義の人たちの宣伝活動等によって国民の世論ができてしまい、今の状況になっているようです。

(次ページへ続く)

1965年に請求権協定が韓国と日本の間で結ばれました。個人の請求権も含めて全ての請求権は国として一括して巨額の金額を払い、解決したにもかかわらず、韓国の最高裁判所で個人的請求権があることになり、とんでもない話になっていると、この教授は言っています。

慰安婦の問題についてもです。慰安婦という制度は、どこの国でもそうですが、昔からある制度ですが、慰安婦の問題が言われるようになったのは、戦後40年経ってからです。それも、この問題を持ち出したのは日本人でした。吉田清治という人が書いた本ですが、濟州島で部下と工場の女性達を拉致して慰安婦にしたと書いたのは嘘だったと、後日、自ら告白しています。

韓国の教科書に載っている強制労働者の写真は、実は日本人のある悪徳経営者が日本人の労働者をたこ部屋に監禁して働かせていた時の写真なのだそうです。銅像も立っていますが、これは完全にねつ造であり、問題です。

次に「社長って何だ」という丹羽宇一郎さんが書かれた本です。

社長になって2年目に3950億円の赤字を発表しました。この時、日本のほとんどの会社は含み損を抱えていて、あえいでいました。丹羽さんは3950億円の赤字を発表しましたが、これは大変な決断です。下手したら銀行融資がストップして、会社が倒産したかもしれませんが、結果、株価は上がりました。膿を全部出した、これだけの決断ができる社長ならば、この会社は評価できるだろうということで、株価は上がりました。その翌年、その会社始まって以来の高収益を計上しました。

この中のポイントは、企業は誰の為にあるのか、ということです。企業は株主の利益のためにあるんだというのがアメリカ的資本主義です。この株主第一主義はいまや時代遅れです。アメリカの今の格差はものすごいです。数パーセントの超富裕層が国の財産の大部分を保有しており、とんでもない格差です。資本主義のマイナス面が表れています。従業員や地域社会の利益を重視する事業経営をしないと資本主義そのものがダメになる可能性があります。経営者の方には参考になる本だと思います。

最後に「動的平衡」という、分子生物学者が書いた本です。

人間の身体はタンパク質から出来ています。タンパク質の元はアミノ酸です。このタンパク質というのは常時新陳代謝しています。どんどん新陳代謝して、どんどん排泄されています。食べ物が胃腸で分解されてアミノ酸レベルになって、血液にのって体中に巡り、いろいろな細胞に再生して身体が維持されています。だから分子生物学的に言うと、人間の身体というのは数ヶ月経つと全く別物になっている、今のあなたの身体は3ヶ月前のあなたの身体とは違う、という非常におもしろいことが書いてあります。

時間がなくなりましたので、この辺で終わりにします。ありがとうございました。

## 開会の言葉

木村会長

瀧日さん、卓話をありがとうございました。

読みたい本が3冊できましたので、時間を作って読ませていただきたいと思います。

例会を閉会いたします。点鐘します。

## ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
木村会長	瀧日会員 卓話ありがとうございました。 3人目の孫が産まれました。	1,000円
藤本幹事	瀧日先生 卓話を頂きありがとうございました。	1,000円
石原会員	楽しいお話ありがとうございました。	1,000円
上村文明会員	瀧日さん卓話ありがとうございました。年をとると早く感じる処話してほしかったと思います。	1,000円
上村英生会員	瀧日会員ありがとうございました。	1,000円
梶会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
小池会員	瀧日さん卓話ありがとうございました。	1,000円
塩毛会員	瀧日さん 卓話に乾杯！	1,000円
鈴木会員	瀧日さん卓話ありがとうございました。	1,000円
瀧日会員	卓話をさせて頂きました。有難うございました。	1,000円
前田会員	瀧日会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
村越会員	I.M.お疲れ様でした。	1,000円
柳田会員	瀧日さん卓話ありがとうございました。	1,000円
米田会員	楽しい卓話ありがとうございました。	1,000円
		当日計 14,000円
		今期累計 320,221円

今週の表紙「松戸車両センター我孫子派出所」千葉県我孫子市我孫子1438番地

東日本旅客鉄道(JR東日本)東京支社の車両基地です。1971年、常磐線複々線化に伴い増備された車両を収容する為、我孫子電留線として開設されました。当地は妻子原遺跡があった為、1969年2月から6月まで埋蔵文化財の発掘調査が行われました。2013年現在、敷地面積9万6千平方メートル、線路長8,117mの規模です。東端部に車両洗浄装置を備えています。

ロータリーの友事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp) メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。